

2017年6月9日

## こそだて家族研究所

いまどきのママに実態を調査：ママリサ～いまどきママリサーチ～

### ママの「パパ感謝度」調査

博報堂こそだて家族研究所は、インターネット広告・メディア運営事業の株式会社インタースペースと協働で、インタースペース社が運営するママ向けコミュニティサイト『ママスタジアム』 (<http://mamastar.jp/>)にて、『ママリサ ～いまどきママリサーチ～』を行っています。

この度、「父の日」にちなんで、ママの『パパ感謝度』に関する調査を実施致しました。昨今、育児にも積極的なパパが注目されている中で、いまどきパパが育児にどう関わっているのか、またそのことに対するママの意識や感謝の示し方について、興味深い結果が得られましたのでご報告致します。

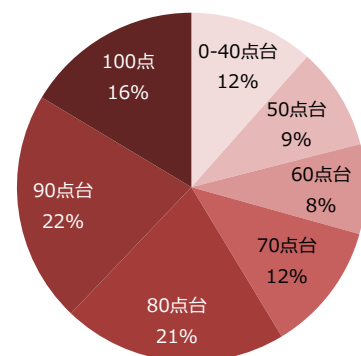
#### <調査概要>

- 調査手法：ママスタジアムでのインターネット調査
- 対象者：ママスタジアムユーザー（子育て中の女性） n=433名  
（本人年齢 20代以下：113名、30代：252名、40代以上：68名）  
（長子年齢 0-2歳：144名、3-6歳：145名、7-10歳：74名、11歳以上：70名）
- 対象地域：全国
- 調査時期：2017年4月28日～5月8日

#### <主な調査結果のポイント>

- ママの“パパ感謝度”は、平均73.67点（100点満点）。約6割のママが80点以上と回答。
- ママにとって“パパがやってくれたら感謝する育児”の上位は“父子だけの外出”と、入浴、寝かしつけ、子どもとの会話など、“日々の育児”に関連する項目。
- 普段、ママからパパへ「感謝を伝えている」計は約6割で、パパからママへは約5割。夫婦間で感謝を伝える頻度はパパよりもママの方が高め。
- 昨年の“父の日”に「ママからパパへ何かした」は約5割。半数程度のママが、パパへの感謝を伝えるきっかけのひとつとして“父の日”を捉えている。一方“母の日”に「パパからママへ何かした」は約3割。

ママの「パパ感謝度」点数分布  
N=433



## <詳細データ>

- “パパがやってくれたら感謝する育児”は、「子どもとパパでお散歩や外遊び」「子どもとパパでおでかけ」など、“父子だけの外出”に関する項目が上位。続いて「子どもの入浴」「寝かしつけ」「子どもと会話」など、“日々の育児”に関する項目が高い。

“もしパパがやってくれたら感謝すると思う育児”では、「子どもとパパでお散歩や外遊び（68.1%）」「子どもとパパでおでかけ（64.7%）」など、“父子だけの外出”に関する項目が高くなりました。たまには子どもをパパに任せて、ゆっくり過ごしたいというママの願望が現れているかのようです。自由回答でも「宿直で疲れていても、翌日の休みには、私に1人の時間を作ってくれる」や「休みの日に子どもを公園や散歩に連れて行ってくれる。帰ってから公園の様子を嬉しそうに教えてくれて、私まで嬉しくなった」などのほほえましいエピソードがありました。パパと子どもだけのおでかけは、ママにとってはひとりで過ごせる自由な時間、パパにとっては子どもと過ごす楽しい時間になっているのではないのでしょうか。

続いて「子どもの入浴（62.8%）」「寝かしつけ（62.1%）」「子どもと積極的に会話する（61.0%）」など、日常生活での子どもの世話に関する項目が挙がりました。自由回答でも「会社に所定外労働の制限の申請をして、早く帰って来て、子どもをお風呂に入れてくれる」「子どもをお風呂に入れてくれるので、自分は後からひとりでんびり入れる」「パパがたまに子どもの寝かしつけをしてくれると、その時間が唯一の自分の時間になる」などの声。家事や育児で常に忙しいママにとっては、毎日のことだからこそ、パパへの感謝を感じやすいのかもしれません。

一方で、“パパが普段している（いた）育児”では、「子どもの入浴」が最も高く約7割でした。続いて「おむつ替え（59.4%）」「悪いことをした時に怒る（55.9%）」「子どもとパパでお散歩や外遊び（53.8%）」「子どもとパパで部屋遊び（50.6%）」など、子どものお世話やしつけ、子どもとの遊びなどの項目が高くなっています。

Q	もしパパがやってくれたら感謝すると思う「育児」はどれ？ すでにいま感謝していることも含めて答えて下さい。	
	複数回答 N=433	%
1	子どもとパパでお散歩や外遊び	68.1
2	子どもとパパでおでかけ	64.7
3	子どもの入浴	62.8
4	寝かしつけ	62.1
5	子どもと積極的に会話する	61.0
6	子どもと部屋遊び	57.7
7	泣いた時にあやす	53.8
8	悪いことをした時に怒る	52.9
9	おむつ替え	50.3
10	子どもの歯みがき・仕上げ	47.8
11	子どものお着替え	46.7
12	子どもを病院や検診に連れていく	46.7
13	子どもの食事の支度	45.7
14	本の読み聞かせ	40.2
15	子どもの勉強や宿題をみる	40.2

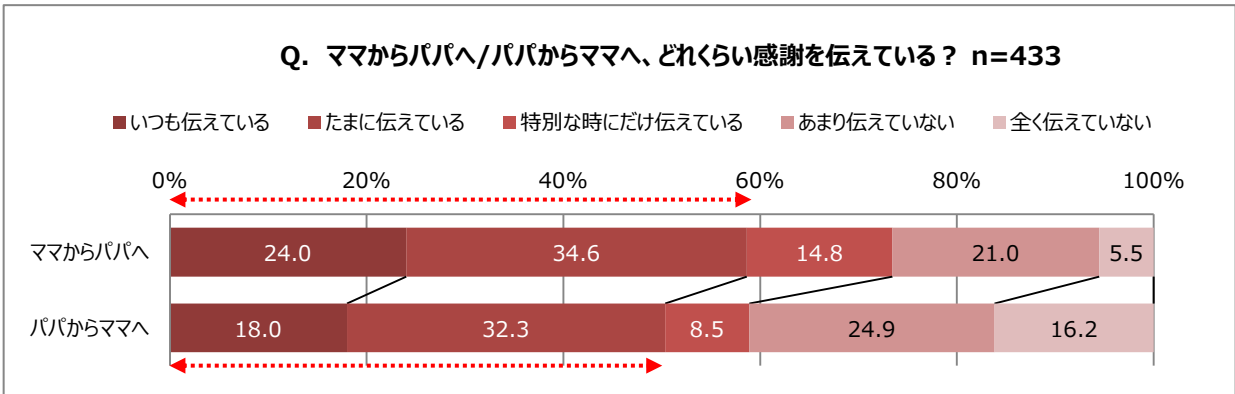
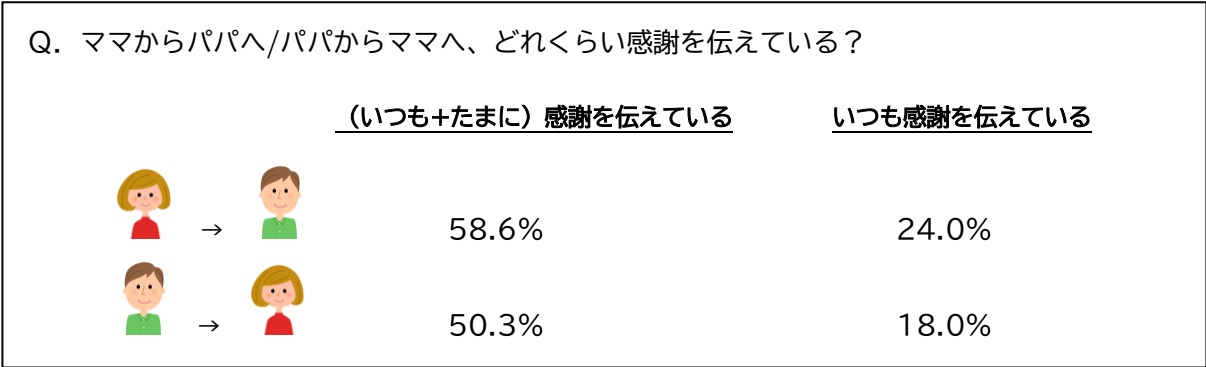
Q	パパが普段からしている「育児」はどれ？ 過去によくしていたことも含めて答えて下さい。	
	複数回答 N=433	%
1	子どもの入浴	70.7
2	おむつ替え	59.4
3	悪いことをした時に怒る	55.9
4	子どもとパパでお散歩や外遊び	53.8
5	子どもとパパで部屋遊び	50.6
6	子どもと積極的に会話する	46.7
7	子どものお着替え	44.8
8	外出時にベビーカーを押す	43.6
9	泣いた時にあやす	41.6
10	子どもとパパでおでかけ	40.4
11	ミルク・離乳食をあげる	38.1
12	子どもの歯みがき・仕上げ	34.4
13	寝かしつけ	31.9
15	外出時に抱っこひもなどで抱っこ	31.9
13	子どもを病院や検診に連れていく	30.9

- 普段、ママからパパへ「感謝を伝えている」計は約6割で、パパからママへは約5割。夫婦間で感謝を伝える頻度はパパよりもママの方が高め。

夫婦間で普段、どの程度お互いへの感謝を伝えているかを聞いたところ、ママからパパへ「(いつも+たまに)伝えている」が6割弱に対して、パパからママへは約5割。「いつも伝えている」のみを見ると、ママからパパが24.0%に対して、パパからママは18.0%となっており、夫婦間で感謝を伝える頻度は、パパよりもママからの方が高めようです。

感謝の伝え方は「『ありがとう』と直接言う」がママパパともに圧倒的に高く約9割。「メールやSNSで伝える」も4~5割でした。ママは「パパが好きな料理やお菓子を作ってあげる」が約4割と高いのに対して、パパは「抱きしめる・ハグする」が4割弱。男女の違いはあれども、お互いに行動や態度でも感謝を伝え合っているようです。

自由回答では「普段からありがとうは口に出すようにしている。記念日には手紙付きのプレゼントや特別な料理を作る」「記念日ごとに手紙を書いて渡している」などの回答があり、ママたちが日常的に感謝を伝えているだけでなく、ここぞ!という時には特別な方法でパパへの感謝を伝えていることが分かりました。







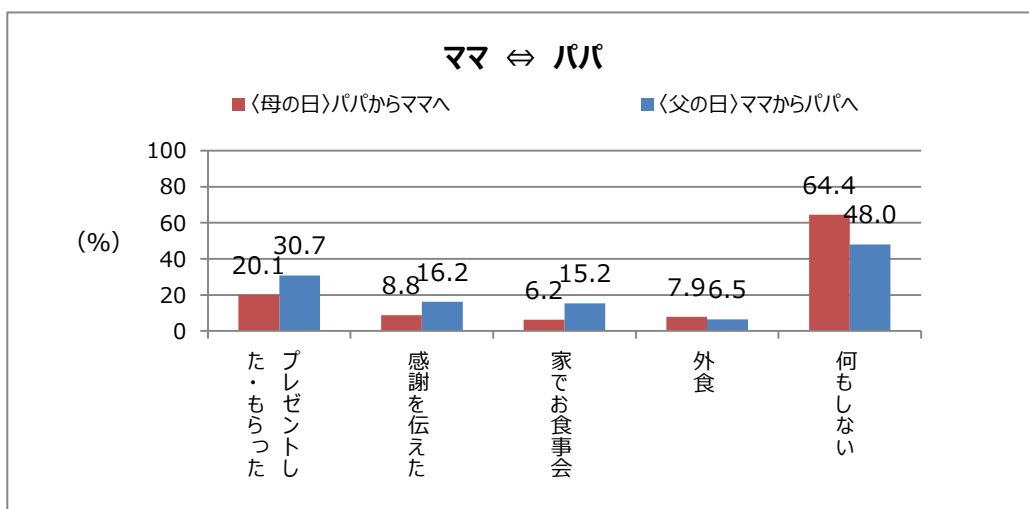
Q	ママからパパへは、普段どのように感謝を伝えている？ 複数回答	%	Q	パパからママへは、普段どのように感謝を伝えてくれる？ 複数回答	%
1	「ありがとう」と直接言う	89.0	1	「ありがとう」と直接言う	86.7
2	メールやSNSで伝える	47.5	2	メールやSNSで伝える	41.6
3	パパが好きな料理やお菓子を作る	41.2	3	抱きしめる・ハグする	37.6
4	パパが遊びに行くのを許す	37.4	4	ママが遊びに行くのを許してくれる	35.3
5	パパにひとりの時間を作ってあげる	33.6	5	プレゼントをくれる	34.1
6	抱きしめる・ハグする	31.8	5	外食や旅行に連れていく	34.1
7	パパが欲しいものを買うのを許す	27.7	7	ママが欲しいものを買うのを許してくれる	32.2
8	キスする	25.5	7	ママにひとりの時間を作ってくれる	32.2
9	手をつなぐ	19.5	9	キスする	30.2
10	マッサージする	18.2	10	マッサージしてくれる	21.6

- 昨年の“父の日”に「ママからパパへ何かした」は約5割。半数程度のママが、パパへの感謝を伝えるきっかけのひとつとして“父の日”を捉えている。一方“母の日”に「パパからママへ何かした」は約3割。

昨年の“父の日”に、「ママからパパへ何かした（プレゼント・感謝を伝える・家でお食事会・外食のいずれかを選択した人の割合）」は約5割でした。一方で“母の日”に「パパからママへ何かした」は約3割程度でした。パパよりもママの方が、感謝を伝えるきっかけのひとつとして“父の日”を活用する傾向が強いです。具体的に何をしたのかをみると「ママからパパへプレゼントした」が3割、「パパからママへプレゼントした」は2割となりました。

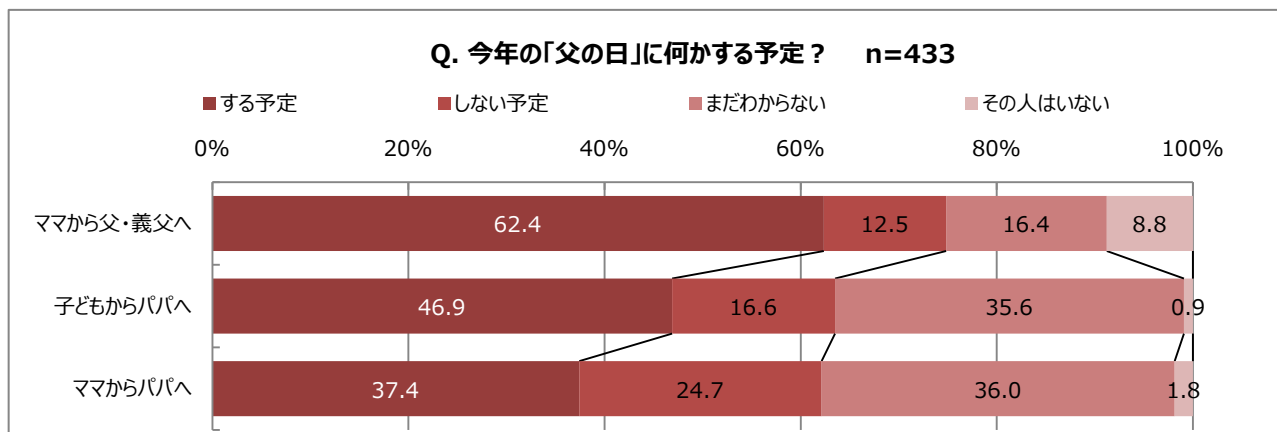
Q. 昨年の「父の日/母の日」に、ママからパパ/パパからママへ何かした/してもらった  
 (※プレゼントした・もらった、感謝を伝えた、家でお食事会、外食のいずれかを選んだ人)

【父の日】		→		50.3%
【母の日】		→		33.9%



■ 今年の“父の日”、ママからパパへ何かする予定は4割弱

今年の“父の日”に、「ママからパパへ何かする予定か」について聞いたところ、「する予定」と答えたママは37.4%、「しない予定」は24.7%、「まだわからない」と答えた人は36.0%でした。



“母の日・父の日”は、主には子どもが両親に対する感謝を伝える日ではありますが、昨今、育児に積極的なパパや、育児や家事を分担・協力する夫婦が注目されている中で、これからは“母の日・父の日”を「育児を頑張るパパママが、お互いに感謝を伝え合う日」と捉え直してみるのもよいかもしれません。

【ママスタジアム】 <http://mamastar.jp/>

月間 500 万人以上のユーザーに利用される日本最大級のママ向けコミュニティサイト。子育て中のママ達が日夜熱く集い、育児や家族に関する喜びや悩み、ママ友やご近所関係についての相談、話題の社会問題やファッション・美容など、ママの日常を取り巻くあらゆることについて活発な情報交換がなされています。またママに役立つ情報、気になる情報なども、ニュース記事として日々配信しています。

【博報堂こそだて家族研究所】 <http://www.hakuhodo.co.jp/archives/announcement/24207>

晩産化・少子化、共働き世帯の増加、夫や祖父母の育児参加など、この10年で大きく変わってきた「子供のいる家族」について、研究・提案を行う専門組織。1996年より活動していたBaBUプロジェクトを発展改組し、2012年10月設立。「妊娠期から小学生の子どもを持つ家族」に関する専門知識を元に、調査、商品開発支援、広告などコミュニケーション支援、メディア開発、事業開発などを手掛ける。

【お問い合わせ】 博報堂広報室 朴 TEL：03-6441-6161 FAX：03-6441-6166